

表1	在宅の要介護(支援)認定者のうち「要支援1・2」「要介護1・2」に該当する人(全員)	市が把握している「二次予防事業対象者(*1)」(全員)	65歳以上の人で要介護(支援)認定を受けていない「一般高齢者」(無作為抽出)
調査対象者			
調査対象者数	1,841人	530人	3,099人
有効回収数(有効回収率)	1,573人(85.4%)	479人(90.4%)	2,498人(80.6%)

調査の対象者と回収結果

この調査は、平成23年5月から6月にかけて、郵送による配布と回収、一部を調査員の訪問で実施しました。調査では、国が提案する日常生活圏ニーズ調査の項目を基本とし、市独自の項目を盛り込みました。

(※1)介護予防健診の結果、「近い将来介護が必要になるおそれがある」と判定された人

要介護(支援)認定者の介護が必要となった主な原因

要介護状態になった主な原因は、「高齢による衰弱」が26・7パーセントで最も多く、次いで「骨折・転倒」「認知症」となっています。生活機能(日常生活で必要となる

生活機能のレベル

グラフ2は、調査判定結果ごとに生活機能がどのレベルにあるかを表したものです。一般高齢者二次予防事業対象者、要支援認定者、要介護認定者の順に生活機能のレベルが低下していることが分かります。

一般高齢者は、自覚しないうちに「うつ」「認知機能」「認知症予防」のレベルの低下が見受けられ、また、介護予防のために、低下が著しい「運動器」「認知機能」「転倒」「口腔(こうくう)」などの生活機能の向上を

保健福祉サービスの充実を目指して

高齢者等実態調査の結果をお知らせします



図る必要があるといえます。

今後の介護希望

市では現在、高齢者の保健福祉サービスや、要介護認定者の人数・介護保険サービスの見込み量などを定めた「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」(平成24～26年度)を策定しています。この計画に基づき、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを目指し、介護予防やサービス基盤の整備など高齢者保健福祉施策を推進していきます。

今回は、策定にあたり、地域ごとの高齢者のニーズや実情を把握し、施策の改善や充実を図るとともに、計画に反映させる基礎資料の作成を目的に実施した「高齢者等実態調査」の主な結果をお知らせします。

問い合わせ先 介護保険課介護保険係 ☎(36) 4877

機能)の低下が原因で、介護が必要になることが多いといえます(グラフ3参照)。

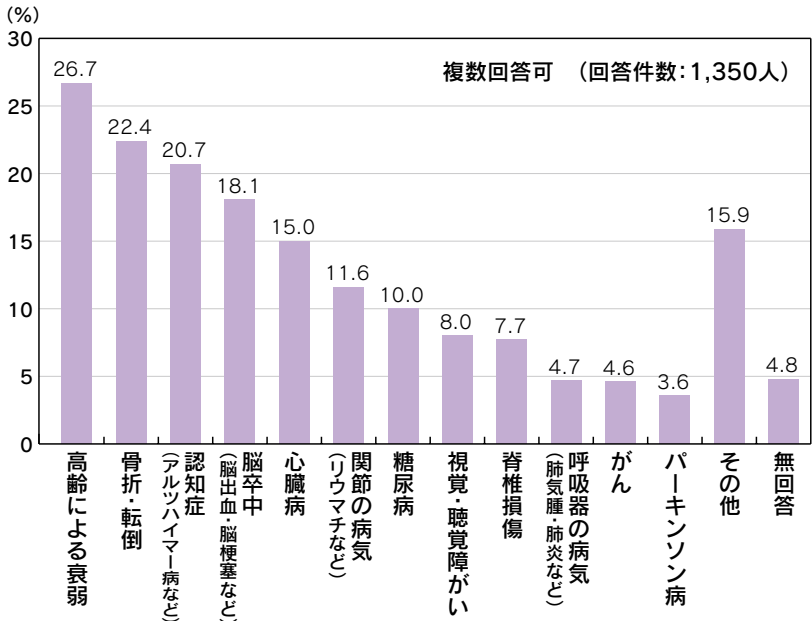
自宅で暮らし続けるために、介護保険サービスだけでなく生活支援を含めた在宅サービスの充実が課題です。

市が力を入れるべき施策

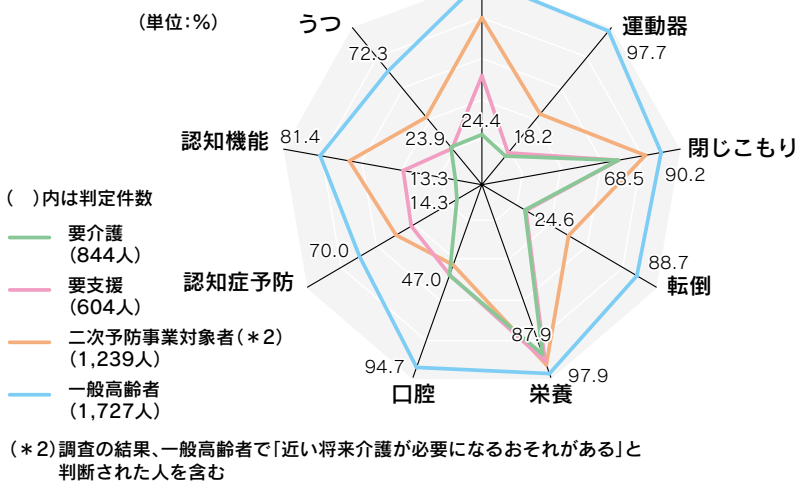
今後の介護希望で、在宅介護を希望する人が多いものの、「介護保険の施設サービスの充実」が上位となっています。

また、「介護保険の在宅サービスの充実」を希望する人も多く、介護予防対策や健康づくり対策、相談体制の充実を望む声も多くあります(表2参照)。

【グラフ1】要介護(支援)認定者の介護が必要となった主な原因



【グラフ2】生活機能のレベル



【グラフ3】今後の介護希望 ()内は回答件数

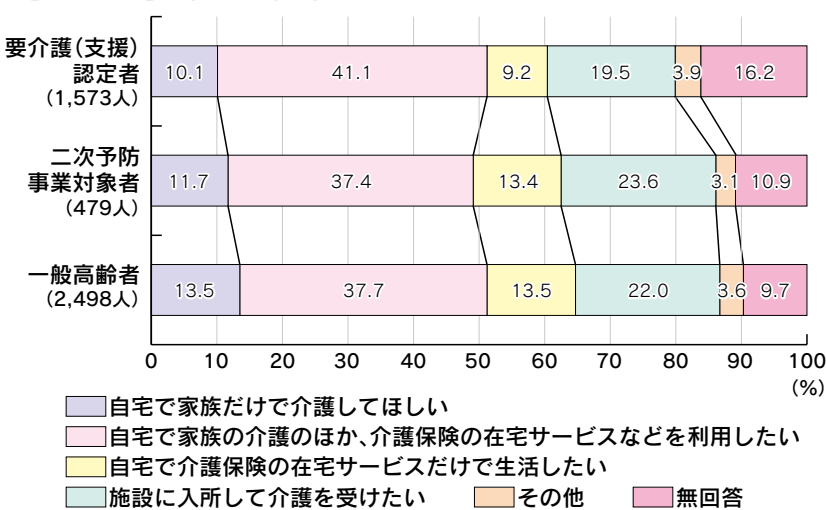


表2 市が力を入れるべき施策(複数回答可)

要介護(支援)認定者 (回答件数:1,573人)		
1	介護保険の在宅サービスを充実する	31.5%
2	介護保険の施設サービスを充実する	28.9%
3	寝たきりや認知症の高齢者に対する支援策を充実する	23.9%
4	介護予防対策を充実する	21.7%
5	道路や建物などを高齢者に配慮して整備する	17.7%
二次予防事業対象者 (回答件数:479人)		
1	介護保険の施設サービスを充実する	28.2%
2	健康づくり対策を充実する	26.7%
3	介護保険の在宅サービスを充実する	26.5%
4	身近な地域で対応できる相談体制を整備する	22.8%
5	道路や建物などを高齢者に配慮して整備する	22.1%
一般高齢者 (回答件数:2,498人)		
1	介護保険の施設サービスを充実する	25.3%
2	健康づくり対策を充実する	25.1%
3	介護保険の在宅サービスを充実する	23.9%
4	身近な地域で対応できる相談体制を整備する	20.2%
5	道路や建物などを高齢者に配慮して整備する	17.7%

調査結果は、市民のみならず、市からの貴重な意見として受け止め、次期計画に反映し、保健福祉サービスの充実に向けていきます。ご協力ありがとうございました。

【関連記事20ページ】

市から介護予防事業を案内します

今回の調査は、記名式で実施しました。調査の結果、一般高齢者のうち「近い将来、介護が必要になるおそれがある」と判定された人には、市から介護予防事業(介護予防教室など)を案内することがあります。